

1) がん対策基本法をふまえたがん医療連携のあり方について

国立がんセンター 若尾文彦

2) がん診療連携拠点病院に求められる医療連携拠点機能

国立病院機構四国がんセンター 谷水正人

3) かかりつけ医に期待されるがん医療連携への取組み(仮)

北美原クリニック 岡田晋吾

4) 5大がんの地域連携クリティカルパスに寄せる期待(仮)

国際医療福祉大学三田病院 武藤正樹

◆パネルディスカッション

1. 未来につづく地域医療連携

6月20日(金) 14:40～16:10

座長: 日本医科大学 長谷川敏彦
東京女子医科大学病院 下村裕見子

1) 行政の立場から(仮)

厚生労働省 伊東芳郎

2) 都会における地域完結型の脳卒中診療態勢の構築

—北多摩南部脳卒中ネットワーク研究会による運動—

武蔵野赤十字病院 富田博樹

3) 日本医師会の考える地域医療連携

日本医師会 今村 聡

4) 訪問看護の立場から

セントケア・ホールディング株式会社 岩城馨子

2. 電子カルテはずっと使えるの? 買い換えないといけないの?

—病院マネジメントの観点からこれから導入する病院へのアドバイス—

6月20日(金) 16:30～18:00

座長: 岐阜大学医学部附属病院 白鳥義宗

1) 富士通EG MAIN-FXでのレベルアップについて

屋島総合病院 村川和義

2) 病院マネジメントからみた電子クリティカルパス

国立病院機構熊本医療センター 片渕 茂

3) 病院現場から見た電子カルテシステムへの提言

—現場利便性安全性がなければEHRへの発展はありえない—

黒部市民病院 今田光一

4) 未定

済生会熊本病院 松下龍之介

5) 電子カルテの継続的利用における病院情報標準化の重要性—静岡県版電子カルテの紹介—

浜松医科大学附属病院 小林利彦

◆クリティカルパス教育セミナー

6月21日(土) 9:00～12:00

司会: トヨタ記念病院 岡本泰岳

1. 「クリティカルパスのステップアップ

—あなたの病院の位置はどこ? とるべき道はどれ?—

福井総合病院 勝尾信一

2. 「クリティカルパスの院内普及の実際」

筑波記念病院 松島照彦

3. 「クリティカルパスと記録—きれいな足跡の残し方—」

名古屋大学医学部附属病院 吉田 茂

◆フリートークセッション

「連携のための言葉」

6月20日(金) 13:40～14:40

司会: 東京医療保健大学大学院 坂本すが

1. 「キャリアの視点から—認識・伝達・共有—」

全国社会保険協会連合会 木村眞子

2. 「疾患別看護セット開発に携って」

医療情報システム開発センター 高田 礼

3. 「連携のための言葉を訓練する立場から」

東京医療保健大学 末永由理

4. 「在宅ケアの視点から」(仮)

株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション 秋山正子

◆一般演題(口演・ポスター) ※公募

◆クリティカルパス展示 ※公募

◆ランチョンセミナー

【学術総会参加登録】

事前参加登録費: 8,000円(当日参加登録費 10,000円)

抄録集販売費: 2,000円(日本医療マネジメント学会会員は無料配布)

懇親会参加費: 3,000円

事前参加登録受付期間: 2008年1月7日(月)

～5月1日(木) ※当日消印有効

1. 登録方法

事前参加登録・懇親会・抄録集事前購入希望者は、日本医療マネジメント学会雑誌8巻3号・4号綴じ込みの指定の郵便払込取扱票に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行又は郵便局からお振り込みください。

2. 学会参加用ネームカード(領収証付)

事前参加登録された方には、ネームカードを送付します。ネームカードケースは当日にお渡しします。

3. 抄録集

日本医療マネジメント学会会員には事前に抄録集を無料で送付致します。非学会員で抄録集を希望される方は、当日購入頂くか、日本医療マネジメント学会雑誌8巻3号・4号綴じ込みの郵便払込取扱票に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行又は郵便局からお振り込みください。振り込み頂いた方には事前に送付致します。

4. ご注意

(1) 参加者が複数の場合は、代表者が取りまとめてお申し込み頂くことも可能です。まとめてお申し込みの場合は、郵便払込取扱票に代表者の連絡先と参加人数を明記頂き、全員分の参加登録費をお振込みください。同時に、「参加者一覧」を第10回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ(<http://10jhm.jtbcom.co.jp>)よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、運営事務局までメールまたはFAXにて、ご送付ください。(ネームカードと抄録集は代表者宛にまとめて)